

**臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同
出生・発達分科会（第26期・第22回）
議事要旨**

1. 日 時 令和7年8月19日（火）18:00-19:00

2. 会 場 オンライン会議（zoom）

3. 出席者（五十音順）

高橋尚人、藤井知行（以上、会員）

神尾陽子、古庄知己、船曳康子、水口 雅、水野紀子、武藤香織、米村滋人、柘植あづみ（以上、連携会員）

笹月桃子（連携会員（特任））

4. 議事録作成者 高橋 尚人

5. 議事概要

(1) 日本学術会議シンポジウム

委員長が作成した申請書フォーマットを委員に確認していただいた。第二部の意見聴取の一人当たりの時間を短くして、総合討論の時間を長くとる事にした。その他は案の通り承認された。委員長が修正後に事務局に申請することとした。

(2) 見解案作成の今後のスケジュール

各委員から最終的な修正や文献の追加を8月23日正午までにお願いしたい旨、委員長から説明があり、了承された。次回の会議が8月29日で8月中旬に見解案を提出することで了承された。

(3) 「現代の新生児医療における倫理的的意思決定基準および代理意思決定の考え方」見解案の検討

委員長が見解案（資料2）をもとに、前回の会議以降に委員から意見があった部分の修正を説明し全員で検討した。特に、見解のタイトルについては「現代の新生児医療における臨床倫理の考え方と医学的意思決定の方法」に変更することが了承された。

(4) その他

特になし

以上